

～職業紹介事業の実績(3月)～

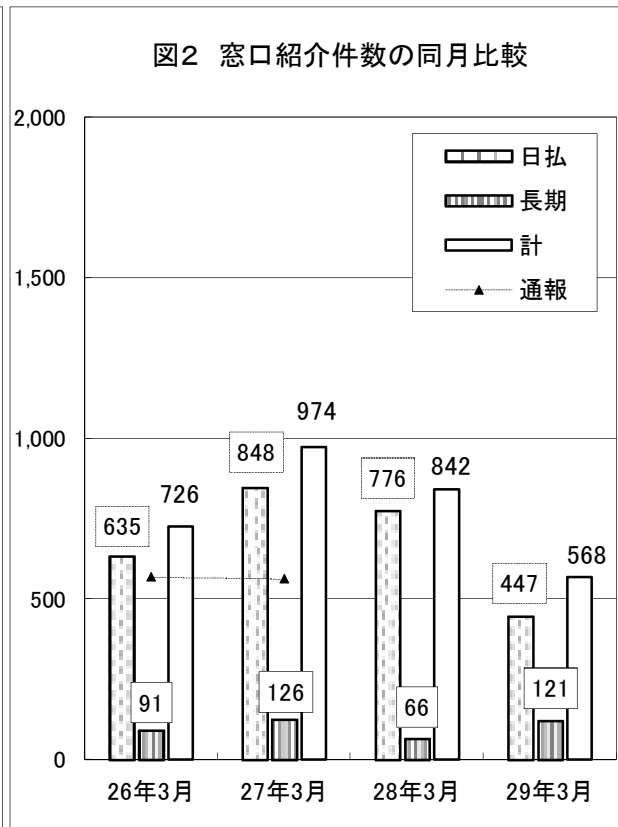
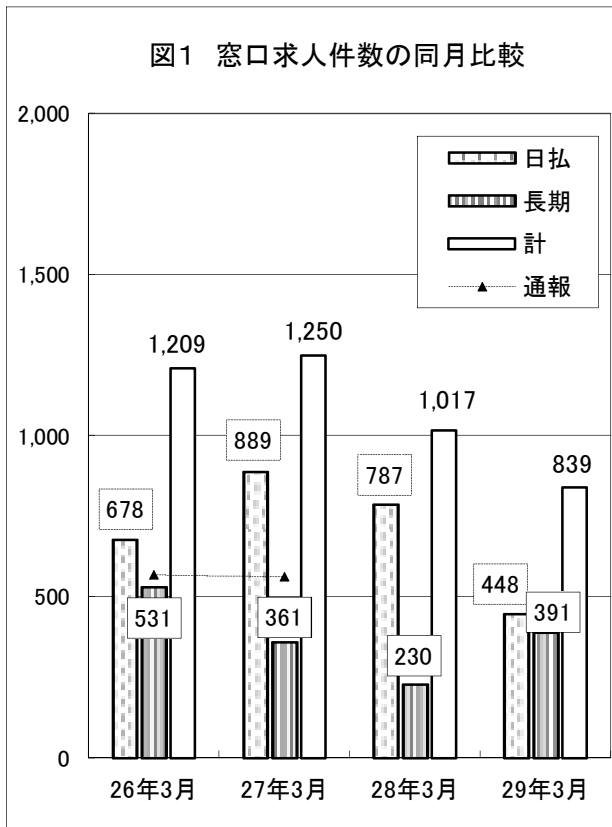
(1) センター窓口における求人数及び紹介件数

平成29年3月の職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人数は839件(前年同月1,017件)、178件の減少(△17.5%)であった。

窓口紹介件数は568件(前年同月842件)、274件の減少(△32.5%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比329件の減少(△42.4%)、長期は55件の増加(83.3%)であった。



窓口求人	26年3月	27年3月	28年3月	29年3月	前年比	増減率(%)
日払	678	889	787	448	△339	△43.1
長期	531	361	230	391	161	70.0
計	1,209	1,250	1,017	839	△178	△17.5

(参考)

通報	569	563				
求人総数	1,778	1,813				

窓口紹介	26年3月	27年3月	28年3月	29年3月	前年比	増減率(%)
日払	635	848	776	447	△329	△42.4
長期	91	126	66	121	55	83.3
計	726	974	842	568	△274	△32.5

(参考)

通報	569	563				
紹介総数	1,295	1,537				

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)

*「通報」とは、登録事業所へ労働者が直接就労した場合で、かつ、その事業所から通報があった件数であるが、「通報」は、平成27年12月末をもって廃止した。

(2) 紹介区分別

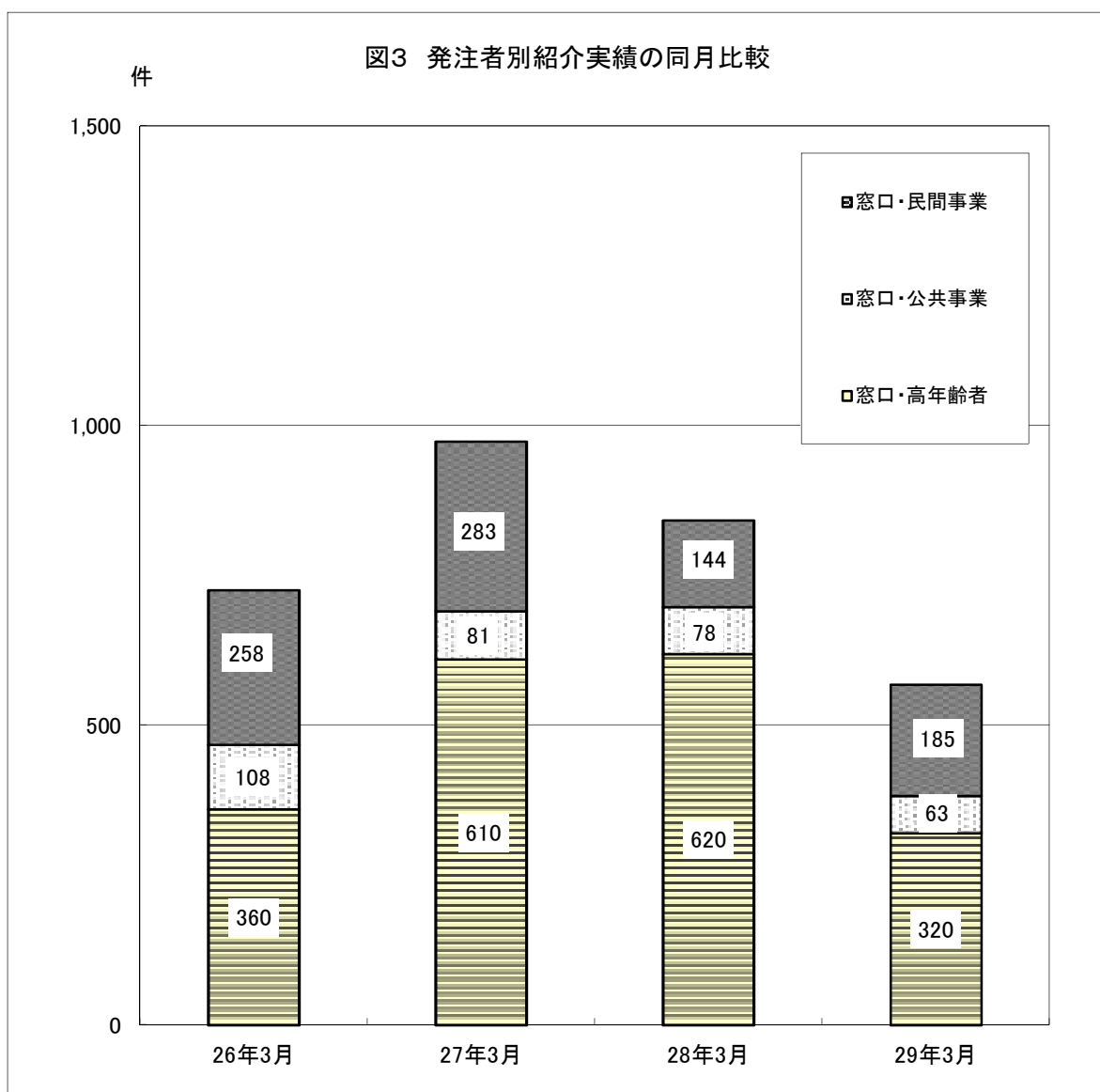
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分別（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ① 民間事業
- ② 公共事業（特別就労事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③ 東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、通報を除くセンター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は41件の増加（前年同月28.5%（日払が11件の減少、長期は52件の増加））
- ② 「公共事業」は15件の減少（前年同月△19.2%）
- ③ 「高齢者特別就労」は300件の減少（前年同月△48.4%）

窓口計では、274件の減少（前年同月△32.5%）となった。



	26年3月	27年3月	28年3月	29年3月	前年比	増減率(%)
窓ロ・民間事業	258	283	144	185	41	28.5
窓ロ・公共事業	108	81	78	63	△15	△19.2
窓ロ・高齢者	360	610	620	320	△300	△48.4
窓口計	726	974	842	568	△274	△32.5

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。平成29年3月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり454人であった。(前年同月779人)
民間事業では、日払いの紹介実員数は73人(前年同月84人)と長期は6人(前年2人)であった。
また、窓口紹介実績の一日平均は、3.6人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		28年3月	29年3月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	86	79	△7	△8.1
	公共事業	73	55	△18	△24.7
	高齢者特別就労	620	320	△300	△48.4
紹介実員数(窓口計)		779	454	△325	△41.7

～生活相談・応急援護事業の実績(3月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

平成29年3月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり546件で、28年3月に比べ96件の減少(△4.4件/1日平均)となり、87か月連続のマイナスとなった。

新規来所件数は10件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均		
	28年3月	29年3月	増減数	増減率(%)	28年3月	29年3月	増減数
受付	606	524	△82	△13.5	27.5	23.8	△3.7
新規	13	10	△3	△23.1	0.6	0.5	△0.1
医療相談	13	9	△4	△30.8	0.6	0.4	△0.2
福祉法(生保等)	6	6	0	0.0	0.3	0.3	0.0
労働相談	13	17	4	30.8	0.6	0.8	0.2
応急援護	467	311	△156	△33.4	21.2	14.1	△7.1
その他相談	143	203	60	42.0	6.5	9.2	2.7
相談数(計)	642	546	△96	△15.0	29.2	24.8	△4.4

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比94件の減少(△46.8%)、給食相談は18件の減少(△10.2%)、物品相談は42件の減少(△51.9%)、交通費相談は2件の減少(△22.2%)となった。

なお、3月の開所日数は、本年度と27年度、26年度は22日間、25年度は20日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

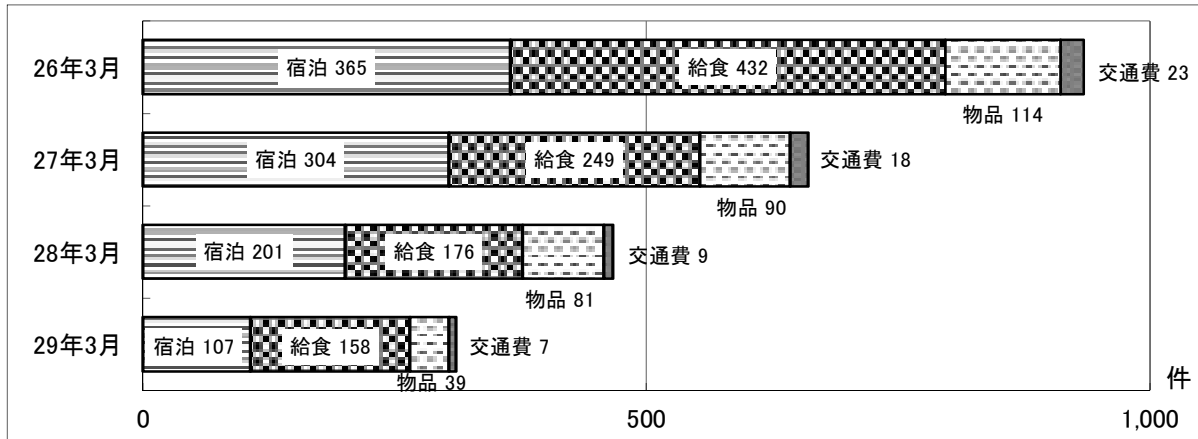


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

